

一般社団法人日本顎関節学会 平成 22 年度事業報告書

I. 目的（定款第 3 条）

本法人は、会員相互並びに国内外の関連団体との交流を深め、顎関節学に関する基礎的及び臨床的研究、教育及び診療についての会員の能力向上を図るとともに、それにより地域社会における口腔の健康の維持と向上に貢献し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを会員共通の目的として、次の事業を行った。

- (1) 学術大会の開催に関する事業
- (2) 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催
- (3) 機関誌、及びその他の出版物の刊行
- (4) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業
- (5) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備
- (6) 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業
- (7) 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究
- (8) 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流
- (9) 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業
- (10) 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰
- (11) その他本法人の目的を達成するために必要な事業

II. 学術大会の開催に関する事業（定款第 3 条 1 項）

1. 第 23 回学術大会

第 23 回学術大会を開催した。

- 1) 会期：平成 22 年 7 月 24 日（土）～25 日（日）
- 2) 会場：タワーホール船堀
- 3) 大会長：杉崎正志（東京慈恵会医科大学歯科学教室 教授）
- 4) 参加者：総計 719 名
 1. 事前参加登録者 431 名
 2. 当日参加登録者 288 名
- 5) 総演題数：121 演題
 1. 一般口演 40 演題
 2. ポスター発表 81 演題
 3. 認定医ケースプレゼンテーション 16 演題

6) 会場数

1. 口演会場 2会場
2. ポスター会場・企業展示 2会場
3. 認定医ケースプレゼンテーション 1会場

7) 協賛企業：14社

8) 学術企画

I. 特別講演

座長：杉崎正志先生

The role of dental medicine in providing behavioral therapy for TMD

Dr. Richard OHRBACH

II. 教育シンポジウム「顎関節症の診療ガイドライン」

2007～2008年度日本歯科医学会プロジェクト研究報告会

座長：木野孔司先生

GRADEシステムによる顎関節症初期診療ガイドラインの作成

覚道健治先生

スプリントのデザインおよび治療実態に関する検討

皆木省吾先生

顎関節痛の原因診断におけるMRIの有用性に関するガイドライン

林孝文先生

顎関節症の関節痛に対する消炎鎮痛薬診療ガイドライン

杉崎正志先生

III. リフレッシュセミナー

(1) 顎関節症診断法の基礎を学ぼう：問診法、触診法、機能評価法、パントモ診断

座長：小林馨（鶴見大学歯学部歯科放射線学講座）

講師：山口泰彦（北海道大学病院高次口腔医療センター顎関節治療部門）

(2) 顎関節症診断法の基礎を学ぼう：顎関節症のMR画像診断

座長：佐野司（東京歯科大学歯科放射線学講座）

講師：小林馨（鶴見大学歯学部歯科放射線学講座）

(3) コーンビームCTの臨床応用

座長：中山英二（北海道医療大学歯学部生体機能病態学系・歯科放射線学分野）

講師：本田和也（日本大学歯学部放射線学講座）

(4) 矯正治療患者に顎関節症症状を認めたら

座長：丹根一夫（広島大学大学院医歯薬学総合研究科歯科矯正学分野）

講師：山田一尋（松本歯科大学歯学部歯科矯正学講座）

(5) 投稿原稿にみられる問題点

座長：矢谷 博文（大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座）

講師：久保田英朗（神奈川歯科大学学生体管理医歯学系顎顔面外科学講座）

IV. ハンズオンセミナー

(1) スタビライゼーションプリントの製作ガイドライン

講師：皆木 省吾（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科咬合・有床義歯補綴学分野）

(2) 顎関節症にみられる TCH 是正方法

講師：西山 暁（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科）

(3) 臨床研究計画立案の注意点（なぜ、研究計画の統計のところがわからないのか）

講師：湯浅 秀道（東海産業医療団中央病院歯科口腔外科）

(4) 臨床研究に必要な統計の基礎：単変量解析

講師：杉崎 正志（東京慈恵会医科大学歯科）

(5) 臨床研究に必要な統計の基礎：多変量解析

講師：木野 孔司（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科）

V. イブニングセミナー

顎関節症における理学療法（運動療法）をマスターする

座長：中沢 勝宏（中沢顎関節研究所）・和気 裕之（みどり小児歯科）

(1) 理学療法の基礎知識：整形外科の立場より

講師：竹谷内康修（竹谷内脊椎クリニック附属竹谷内カイロプラクティックセンター）

(2) 顎関節症における運動療法のレビュー

講師：澁谷 智明（日立製作所日立横浜病院横浜診療所歯科口腔外科）

(3) 私の行っている運動療法1：マニピュレーション

講師：島田 淳（グリーンデンタルクリニック）

(4) 私の行っている運動療法2：ストレッチ療法&ホームケア

講師：田口 望（田口歯科医院）・中沢 勝宏（中沢顎関節研究所）

(5) 私の行っている運動療法3：筋・筋膜トリガーポイント療法

講師：正司 喜信（正司歯科・口腔顔面痛センター）

VI. 市民公開講座

座長：羽毛田 匡

顎関節症は怖くない

木野孔司先生

Ⅲ. 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催（定款第3条2項）

1. 第28回学術講演会

開催日：平成22年10月24日（日）

会場：鶴見大学会館（横浜市）

講師、座長、講演内容：

座長：小林 馨 先生（鶴見大学歯学部歯科放射線学講座 教授）

「小児期の顎関節症への臨床的対応」

講師：小野芳明先生（東京医科歯科大学大学院小児歯科学分野 講師）

「精神科医からみた顎関節症」

講師：宮地英雄先生（北里大学東病院精神神経科 講師）

座長：古谷野 潔 先生（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座 教授）

「顎関節症の診察・検査および症例からみる補綴歯科治療のポイント」

講師：鱒見進一先生（九州歯科大学顎口腔欠損再構築学分野 教授）

「開口障害の鑑別診断と治療のアップデート」15:05～16:20

講師：井上農夫男 先生（北海道大学大学院歯学研究科高齢者歯科学教室 教授）

参加者：88名（事前：61名－当日欠席者：1名、当日：28名）

（会員83名、非会員5名）

2. 第29回学術講演会

開催日：平成23年5月29日（日）

会場：大阪歯科大学附属病院（大阪市）

メインテーマ：これからの顎関節症治療

講師、座長、講演内容：

座長：諏訪文彦先生（大阪歯科大学解剖学講座 教授）

「顎骨周囲の基本構造—偶発症予防のために—」

講師：田松裕一先生（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

人体構造解剖学分野 准教授）

「顎関節症と類似の症状を示す顎関節症以外の疾患の鑑別診断」

講師：久保田英朗先生（神奈川歯科大学学生体管理・医歯学系

顎顔面外科学講座 教授）

座長：古谷野 潔先生（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座 教授）

「顎関節症の臨床とその基礎知識」

講師：成田紀之先生（日本大学松戸歯学部顎咬合機能治療学講座 准教授）

「顎関節症の運動療法とセルフケアプログラム」

講師：羽毛田 匡先生（羽毛田歯科医院 副院長）

参加者：79名（事前：53名－当日欠席者：5名、当日：31名）

（会員72名、非会員7名）

Ⅳ. 機関誌、及びその他の出版物の刊行（定款第3条3項）

日本顎関節学会雑誌：4回発行（うち1回は大会抄録集）

第22巻特別号（2010年7月発行）

第22巻2号（2010年8月発行）

第22巻3号（2010年12月発行）

第23巻1号（2011年4月発行）

V. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業

(定款第3条4項)

専門医制度を施行。専門医筆記試験を実施。

【第12回、第13回専門医試験】

日時：平成22年7月23日（金）17：30～18：30

場所：タワーホール船堀 4階研修室

【第14回、第15回専門医試験】

日時：平成22年10月24日（日）9：00～10：00

場所：鶴見大学会館2F サブホール

【第16回、第17回専門医試験】

日時：平成23年5月29日（日）9：00～10：00

場所：大阪歯科大学附属病院 西館5階ゼミ室2

平成22年度中に専門医68名、指導医33名を新たに認定。

VI. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備

(定款第3条5項)

平成22年度中に研修施設5施設、関連研修施設3施設を新たに認定。

一般社団法人日本顎関節学会 顎関節症専門医研修カリキュラムの作成。

VII. 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業

(定款第3条6項)

歯科技工士、歯科衛生士、看護師、等に対する医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業を企画すべく交渉を開始した。

VIII. 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究（定款第3条7項）

顎関節症初期治療ガイドラインの作成。

IX. 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流（定款第3条8項）

第2回アジア顎関節学会学術大会の企画。

X. 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業（定款第3条9項）

市民公開講座の企画。

顎関節症に関する一般向けホームページの開設。

XI. 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰（定款第 3 条 10 項）

平成 22 年度学会賞特別賞

該当者なし

平成 22 年度学会賞学術奨励賞

高塚茂行（金沢大学大学院医学系研究科歯科口腔外科）

受賞論文名：関節鏡視下手術所見と滑液中の酵素活性との関連についての検討

（日本顎関節学会雑誌 第 21 巻 2 号 P.143～149）

XII. その他本法人の目的を達成するために必要な事業（定款第 3 条 11 項）